編集後記

今年の夏は猛暑となり、熱中症や水の事故等による犠牲者が非常に多く、ご本人やご家族の無念さを思うと心が痛む。なぜ、毎年のように一瞬にして命を失う事故が減らないのか不思議である。このような事故を自分の問題として考えて対策をとれば、激減するはずである。交通事故の死亡も長年、放置されてきたが、近年の飲酒運転取り締まりの強化により犠牲者数が半減している。心身科学部としてもこのような問題に真剣に取り組まなくてはならない。

今回も心理学科,健康科学科,健康栄養学科の教員から投稿があった。これらの研究が社会の幸福に貢献できることを望む。

(T. T)

平成22年12月1日 印刷 平成22年12月10日 発行 (非売品)

愛知学院大学論叢 心身科学部紀要 (第6号)

編集責任者 佐 藤 祐 造

発 行 者 愛知学院大学心身科学会

〒470-0195

愛知県日進市岩崎町阿良池12 電話 0561(73)1111 内線3305

印刷所 (株)あるむ

∓460–0012

愛知県名古屋市中区千代田3-1-12

電話 052(332)0861